OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	利用学生の声　サイバーメディアフォーラム no.19 CALLシステム
Author(s)	
Citation	サイバーメディア・フォーラム. 2019, 19, p. 41-41
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/73414
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

利用学生の声

＊＊

CALL 教室での講義は少数精鋭の形で行われることが多く、先生方との距離が近い、という特徴がありました。センターモニターという機器が置かれているので、先生方の操作しているパソコンの画面を見ることができ、より講義を理解することができました。空調も整備されていて、とても快適な教室でした。

髙橋　雅明　（医学部）

＊＊

PC の画面を見続けることになるので目が疲れることがありますが、気になったこと(動詞の活用や名詞の複数形・語源など)をすぐ調べられるのが特に便利だと思った点です。また、板書や要点を Word やメモ帳などのソフトで記録して USB などで持ち帰るということもできるので、ルーズリーフやノートを持ってくる必要がないのも良い点です。他に、聞きたい時にヘッドホンを利用して外国語の発音を聞けることも CALL 教室の利点だと思います。

今村　志郎　（医学部）

＊＊

白基調の明るい部屋に、勉強に最適な設備のある環境において、教師と学生間の相互の情報交換や、ヘッドホンを使うことを含め、ネット教材で学習したことは、とても新鮮な経験であった。授業中はパソコンを扱う関係上、学生間の交流がわずかに減少するのでは、と初めは考えていたが、教師側の配慮によりその欠点は解消されていた。個人的な希望としては、もっと多くのデータソースを扱いたかったことが挙げられる。教材として１つに限定するのはもったいない気がする。

高嶋　遼太郎　（医学部）

＊＊

CALL 教室は、PC 環境がよく、とても勉強しやすかったです。授業時間外でも利用できたので自習にも役立ちました。

嶋　啓佑　（基礎工学部）

＊＊

空調管理も適切であり、個人個人のペースで学習を進められることやヘッドホンを用いて音声を自分のペースで聞くことができるのが CALL 教室の強みだと思った。

梅原　一佳（基礎工学部）

＊＊